

# 最優秀賞 KIYOMI HOSODA

細田清美

福井県済生会病院

### 言葉の壁も乗り越えられて、支援制度に感謝!

ベトナム中部の都市ダナンで開催された APSIC 2019に、「看護師のための海外学会発表助成制度」のご支援で、発表・参加する機会を得ました。 海外発表で乗り越えなければならないことは、『海』と『言葉』ですね。 『海』は飛行機に乗れば難なく越えられますが、日常の簡単な英語もほとんど話すことができない私は、ベトナムのビーチリゾート「ダナンに行きたい!」という切なる思いだけが募っていました。 その折、松本財団では、感染対策に関する自らの実践や研究を海外学会で発表する医療従事者に対してその費用の一部を助成する助成制度があり、金銭面と現地での発表を含めたサポートがある、と紹介されました。 国際学会での発表は、『言葉』の壁がそびえ立ち、戸惑いや二の足を踏むと言う、言葉では表現ができないほど、敷居が高いと考えていましたが、ポスターの英訳や現地での質疑応答にまでサポートして貰えることを聞き、折角行くなら参加だけでなく『発表』で挑戦しよう!とグッと背中を押され、応募しました。 そして、「あなたの応募抄録が助成対象として採択されました。」という審査結果をいただくことができました。

#### 海外への情報発信の大切さを痛感

発表のテーマは、『医療環境における一価銅化合物による環境対策の検証』で、一価銅化合物が環境の汚染および環境を介する水平伝播の防止の可能性について、自施設で検証と分析を行った結果です。 審査員からは、発表内容をさらに深化させるアドバイスをいただき、ダナンでの発表準備をうまく進めることができました。 この他にも、APSICからの開催に関する内容確認や現地でのGARA Dinnerへの参加、発表時の質疑応答のサポートなど、多岐にわたってご支援をいただき何の不安もなく発表を終えることができました。 心から御礼申し上げます。 ダナンでは写真で拝見していた国内外の著明な先生と出会え、アジア太平洋諸国で感染対策に関わる人々の活躍を肌で感じることができました。 また、意見交換に来てくれた人から日本の現状について質問され、自国のことをきちんと伝える大切さも感じました。 有識者のPOSTER ROUNDでは、適切なアドバイスを頂き、よい経験となりました。 さらに、各国の研究内容やポスターの作り方、プレゼンの方法などにも多くの刺激を受けました。 日本の感染対策は他国より進んでいるように感じました。 日本の発表の中では、既に国内学会での題材や現場での感染対策の裏づけを行い、データ等を積極的に海外に発信することの重要性も痛感しました。 これにより、今後も共通のテーマを異なる切り口で発表することもできると思います。

#### お国柄を反映した学会の雰囲気を楽しむ



海外の学会参加は、3回目になりますが、開催国によってスタイルが違い楽しいものです。 ダナンの会場ではスタッフが民族衣装でお出迎えし、オープニングとクロージング・セレモニーは演出が凝っており、日本ではあまり経験することがない様子でした。 学会前夜に開催されたウェルカムセレモニーやGARA Dinnerでは、ベトナムの伝統民謡や音楽が披露され、開催国の文化に触れることができま

した。私たちも日本文化を伝えるべく、浴衣で出席しました。 また、国の違いは、学会のランチョンやTea breakにも出ていました。 ランチBOX は、再使用可能であろうプラスチック容器で、イ

タリアン、アジアン、ヴィーガンの3種類から選ぶことができました。 大規模な国際学会のせいか、1日2回のTea breakがあり、たくさんのクッキーやバインミーなどが提供され、自由にいただくことができました。 機会があれば、また海外学会にエントリーし、参加に際しては、雰囲気で理解する英語から抜け出して、英語で直接意見交換するスキルを身に付けたいと思います。



#### チャンスがあれば、ぜひ海外発表にチャレンジを

滞在中、ダナンから近い古都ホイアン<mark>のラン</mark>タンの街並みを散策したり、少し遠出して標高1,000mにあるバーナーヒルズを訪れました。 松本会長はじめ日本から参加している方々との会食では、美味しいベトナム料理をいただき会長の手品に目を見張りながら、楽しい時間を過ごすことができました。 最後に、松本財団とHAICS研究会の方々をはじめ多くの関係者のご支援と後押しのお陰で貴重な体験をすることが出来ましたこと、心より感謝し申し上げます。 今後も国際学会での発表を経験し、その大切な内容を多くのみなさまと分かち合いたいと思います。英語ができないことや、経済的な理由で参加を断念された方も是非この制度を利用されることをお薦めします。

# **REPORT APSIC 2019**

## 医療環境における一価銅化合物による感染対策の検証

# VERIFICATION OF DISINFECTION EFFECTS OF MONOVALENT COPPER AT HELTHCARE ENVIROMENT

